

成句表現成立に働く言語経済の冗漫の原理

井 上 垂 依
(防衛大学校)

1. はじめに—本稿の目的と問題の所在

本稿は、phraseology (成句表現研究)¹⁾の観点より、現代英語に観察されるand yet, but yet, yetの機能、それら3表現の相違と関係を明確にしようとする実証的研究である。また、and yet, but yetの成り立ちには、どのような規則が根底に働いているのかということも述べる。

まず、British National Corpus (以下BNC), Word Banks *Online* (以下WB)を使用して、yet, and yet, but yetの頻度を調べた。ここで留意しなければいけないのは、本稿が取り扱うyetは、接続副詞として機能しているということである。しかし、BNC, WBでyetを検索すると、以下に示す(1)～(6)の例のように副詞用法と接続詞用法と考えられる例が含まれている(下線部筆者。以下同じ)。

- (1) Cameron got up and went over to the back window. In the north their own wooded hill rose up. It showed as a black absence of stars in the lower sky. No fires here yet. [BNC]
- (2) China has recognised that to rule out direct elections would be bad public relations, but has yet to settle on how to describe its proposed dictatorship. [BNC]
- (3) But some of the most difficult trading issues which have been thrust aside over the last four years will not go away. So the hardest bargaining is yet to come. [WB]
- (4) Apart from three months as Nigeria's Foreign Minister, in 1983, Chief Anyaoku has worked at the Commonwealth Secretariat since it was set up in 1966. Yet he wasn't everyone's first choice. [WB]
- (5) Dostoevsky no-home takes with him, likewise the transpersonal motif first voiced by Marmeladov in this novel, that a man must have somewhere to go. He is absent yet meticulous, paying for a missing drink-shop teaspoon which has nothing to do with him, and spending a long time in the "interesting occupation" of trying to catch a fly. [BNC]
- (6) The article was by Percy Hoskins, the greatest Commissioners of Police and thieves and villains, who drank champagne at the Caprice, had an apartment in park lane, was an intimate of Lord Beaverbrook, yet kept the common touch.

そこで、BNC, WBで観察されたyetを接続詞用法か接続副詞用法のどちらなのかを分類することにした。

副詞の機能は、Quirk *et al.* (1985) によると、adjunct (付加詞)、subjunct (下接詞)、disjunct (離接詞)、conjunct (接合詞) に分けられる。yetは、この4つの中でも2つの言語事象の関係について話者の評価を述べるconjunctに相当し節を結び付ける。一方、接続詞の機能は、節と節、句と句、語と語をつなぐ働きである。

(1)のyetはnot yetの形で使用され、完了形と頻繁に共起するyetの副詞用法である。(2)のyetは、「さらに、そのうえ」という意味の副詞で完了形とともに用いられることがある。(3)のyetは、「これから、やがて、いつか」という意味を表す副詞であり、不定冠詞、未来を表す語句と共起するという統語特徴を持つ。

(4)~(6) にあがるyetは、副詞用法と接続詞用法のどちらの用法なのだろうか。結論から先に述べると、(4)~(6) のyetは両方の用法を兼ね備えている接続副詞として機能している。その理由は、(4)~(6) のyetは句と句、節と節を結び付けるという働きより接続詞として機能しているが、2つの言語事象の関係について話者の評価を述べるという点より、Quirk *et al.* (1985) の分類のconjunctとしても機能している。

副詞用法と接続詞用法を兼ね備えた接続副詞yetができた理由は、本来は別々の統語機能を果たす類義語が、同じような意味を表すようになり、それぞれの区別がつきにくくなった統語機能の融合 (八木 1999 : 108) を起こしたと考える。

上記のyetの特徴をふまえ、BNC, WBよりyetの全検出例 (49590例) のうち無作為に100例を選び出し、副詞用法か接続副詞用法のどちらかであることを表したものが(7)のTable 1である。

(7) Table 1 BNC, WBでのyetの副詞用法と接続副詞用法の検出数と割合

yet 100例	数	割合
副詞用法	40	40%
接続副詞用法	60	60%
合計	100	100%

本稿が取り扱うand yet, but yetは、yetと同じく、これまでの先行研究によると接続副詞として扱われている (安藤 2005 : 555)。英英・英和辞典は、and yetを接続詞として扱っている。英英辞典はand yetの記述しかない一方、英和辞典はand yetはbut yetと同じものとして扱っている (*LDCE*⁵, *CALD*³, *LAAD*², *OALD*⁷, *WISDOM*², *Youth, G*⁴, ロングマン英和)。

その他の文法書は、and yetに関して十二分な説明がなく、ましてやbut yetは触れられてもいない。Quirk *et al.* (1985:931) は、She tried hard *and* (yet) she failed.の例文をあげ、she failedの節は前半部分からみると驚きを表している。その結果、最初の節は譲歩を表す、とある。

Table 1のyetの用法の割合をもとに、BNC, WBを使用して接続副詞yetの割合、and yet, but yetの検出数を調べた。それが(8)に示すTable 2である。yetが約29000となっているのは、yetの全検出例を2つの用法のどちらかであるかを調べることは困難を伴うので、Table 1で得られたyetの接続副詞用法の割合をもとに算出したおおよその数値である。

(8) Table 2 BNC, WBでのyet, and yet, but yetの検出数

	数
yet	約29000
and yet	5027
but yet	137

このように、and yet, but yet, yetの機能は十分に論じられておらず、これらの違いも明確ではない。そこで本稿は、以下のリサーチクエスチョンを設けて、それに答える形で実証的にand yet, but yet, yetの働き、それらの違いと関係を明確にする。

- (9) a. yet, and yet, but yetの機能
 b. yet, and yet, but yetの関係
 c. and yetの成り立ち
 d. but yetの成り立ち
 e. and, but単独で用いられた場合とand yet, but yetの違い

2. (9a) yet, and yet, but yetの機能

本節は、yet, and yet, but yetの機能を様々な例を参照しながら、それらの統語的特徴より明らかにする。

2.1 yet

(4), (5)の例を (10),(11)、(6)の例を(13)として再録する。

- (10) **Apart from three months as Nigeria's Foreign Minister, in 1983, Chief Anyaoku has worked at the Commonwealth Secretariat since it was set up in 1966. Yet he wasn't everyone's first choice.** There was an unprecedented contest for the new Secretary General at the Kuala Lumpur Summit last year, in which Chief Anyaoku beat the ebullient former Australian Prime Minister Malcolm Fraser. [WB]
- (11) Dostoevsky no-home takes with him, likewise the transpersonal motif first voiced by Marmeladov in this novel, that a man must have somewhere to go. He is **absent yet meticulous, paying for a missing drink-shop teaspoon which has nothing to do with him, and spending a long time in the "interesting occupation" of trying to catch a fly.** [BNC]
- (12) In particular **the essay on Beerbohm is startlingly good: temperate, appreciative, sympathetic, yet in the end unsparing.** [BNC]

(10)から(12)のyetは、逆接として機能しており、主に文頭、文中に用いられる。逆接の場合、yet以降の新情報部分は、命題部分より想像することが難しい逆接の事実を提示している。それぞれの例を見ていこう。

(10)の場合。Chief Anyaokuは、1983年にナイジェリアの外務大臣として3ヵ月務めた。また、Commonwealth Secretariatが設立された1966年以來ずっと働き続けてきた当然の

結果としてSecretary Generalの第一候補になっても不思議ではなかった。しかし、必ずしも全員より第一候補者として扱われたわけではなかった。このことを示している二重線の部分は、太字になっている命題部分より、想像することが難しい逆接の事実を表している。

(11)の場合、太字のabsentよりmeticulous以降の二重線の事実を想像するのは難しい。(12)のyetも同様に、太字部分のBeerbohmに関する論評は驚くほどよかったという命題内容より、二重線のunsparing (容赦ない、激しい、あけすけに)は想像することが難しい逆接の事実を示している。

(13) The article was by Percy Hoskins, the greatest Commissioners of Police and thieves and villains, who drank champagne at the Caprice, had an apartment in park lane, was an **intimate** of Lord Beaverbrook, yet kept the common touch.

[BNC]

(14) Surprise birthday parties come closest, but rarely do you have to stand in front of the party and smile gallantly while each guest tells a **warm yet funny** anecdote of which you are the subject. At least at a surprise party you can tell an anecdote that accurately reflects the person and why you like them.

[WB]

(13)と(14)のyetは、順接・追加の機能を持ち、主に文中に観察される。順接・追加の場合、逆接の場合と同様に、yet以降の部分の新情報は命題内容より想像することが難しいほどの思いがけない事実で、命題内容と類似の内容を表している。

(13)では、Percy HoskinsはBeaverbrook卿と太字部分の個人的に親しくしている上に、yet以降でさらに二重線で示した公的にも連絡を取り合うということを追加している。(14)は、誕生日パーティーでゲストが一人ずつ温かい(太字部分)だけでなく、二重線の面白い逸話を話すということを用いて追加している。

上記の例より、yetには逆接と順接・追加の機能がある。2つの機能の場合とも、yet以降の新情報部分は、命題内容と連続性・継続性がある。

2.2 and yet

and yetは、yetと同じく逆接と順接・追加の2つの機能を持つ。(15)～(19)のand yetは逆接として機能しており、(20)、(21)は順接・追加として機能している。yetとどのような振る舞いの違いをするのか考察する。

(15) In contrast, the restaurant manager is far less easy to define. I would argue that they are as charismatic as chefs and yet their skills are less tangible and harder to gauge.

[BNC]

(16) This person claims to be a great detective and yet he has detected nothing, nothing at all. He has asked questions all over the village, but none of the answers have solved this dreadful crime.

[BNC]

(17) E. Neville Isdell: … Um, and we've come through a number of very interesting and largely successful phases to be at a time of tremendous challenge and yet at

a time when the global economy has actually never been healthier.

[鶴田・柴田 2007 : 82ff.]

- (18) And they also claim, for example in Britain and Denmark, to be the happiest countries in the world, with very, very high family satisfaction - much higher than, for example, countries like Italy or Germany. And yet, when we look at the actual divorce rate - in Britain it's 37 per cent and in Denmark it's fairly close? we've got the highest divorce rates in Europe. [WB]
- (19) If you are saying that something is really grim, and yet you're making jokes about it, and you're having people wink at the camera, does that sort of imply that everything's OK? [WB]

(15)から(19)の逆接として機能するand yetを観察すると、2つの場合に分けられる。1つは、(15), (16), (17)のようにand yetに後続する新情報部分に、negative (Quirk *et al.* (1985 : 775ff.) に準拠²⁾を含む文脈の場合である。2つめは、(18), (19)のように新情報部分にnegativeは含まず命題部分とは反対の情報を提示している場合である。2つの場合とも、and yet以降の新情報は文・節・語句等の命題内容より想像することが難しい逆接の事実を追加している。しかし、その事実は命題と連続性・継続性がある。このand yetは、主に文頭・文中に用いられる。このような特徴より、and yetが逆接として機能する場合、yetの逆接の場合と同じ振る舞いをするのがわかる。それぞれの用例を説明する。

(15)のand yetは、まずレストランの責任者はシェフと同じくらいカリスマ的（二重線部分）ではあるという事実をandで受ける。そして、yet以降でレストランの責任者の技術は、命題内容より想像することが難しい事実、点線で示した部分less tangible and harder to gauge（確固たるものではなく、理解しがたいもの）である、ということを用negativeを使用して示している。

(16)の場合。この人物（this person）は、二重線箇所の偉大な探偵であるということを用andで認めるが、yet以降でその命題内容より想像することが難しい逆接の内容（he has detected nothing, 何も発見していない、見破っていないという点線箇所）を用negativeを使用して示している。

(17)の例は、ダボス会議での発言例である。Coca Cola社のCEOであるE. Neville Isdellは、二重線部分の世界の経済がこれまでとてつもない挑戦の時を過ごしたことをandで認める。それにもかかわらず、yet以降の点線部分で、世界の経済はこれまで実際に経験したことがないほどの不景気であるという命題内容より想像することが難しい逆接の事実を用、negativeを使用して示している。

(18)は、前述したがand yetに後続する新情報部分でnegativeを含まず、命題内容とは反対の情報を提示している。内容は、世界中で家族生活の満足度調査を行った結果、イギリスとデンマークが最も満足度が高いということがわかった。その調査結果の内容を用andで受けるが、yet以降で満足度が高いにも拘わらず、イギリスは離婚率がヨーロッパで最も高いことを示している。この事実（点線部分）は、命題内容より想像することが難しく、二重線箇所satisfactionとは反対の語句、the highest divorce rates in Europeを用いて示している。

(19)も(18)と同様に、新情報部分にnegativeを含まずに逆接の事実を提示している。(19)のand yetは、何かひどいことを言ったこと（二重線箇所grim）を用andで受ける。そして、

ひどいことを言ったにもかかわらず、yet以降の点線部分でそれを笑い飛ばし、カメラに向かってウィンクさせるという命題内容より想像することが難しい逆接の事実を示している。

次に順接・追加の機能をするand yetを見ていこう。

- (20) I am thunderstruck by this verse on a number of counts: first, that I can read it and understand it at all; second, by the sheer lyric of it. The rhyme of ‘know’ and ‘grow’ is so obvious and yet so surprising. [WB]
- (21) The novelist was very distressed. And yet he took no steps to reintroduce it in later editions. I believe he came to see it would not do. [BNC]

(20)と(21)のand yet以降の新情報は、文・節・語句等の命題内容を受けて類似の情報を追加している。その新情報は、命題の連続性・継続性があり、文頭・文中に用いられる傾向にある。

(20)のand yetは、know, growが韻を踏んで使用されていることは明らかにわかるということ(二重線部分)をandで受けて、yet以降の点線部分でそれに対する驚きを表している。(21)の場合は、その小説家は嘆き悲しんでいた(二重線部分)という事実をandで認めて、嘆き悲しんだ結果、yet以降の点線部分he took no steps(何も方策を講ずることができなかった)という順接として機能している。順接・追加として機能するand yetの場合、yet単独で用いられる場合と異なり、新情報部分に(20)のように、soなどの強調する語が使用される傾向にある。このことより、and yetが順接・追加として働く場合、yetと異なり、順接・追加の強調として機能していることがわかる。

2.3 but yet

but yetは、逆接の強調として機能する。そのbut yetには、2つの統語形式が認められる。(22), (23)のように二重線を引いたbut yetの命題部分にnegativeを含む場合と、命題部分にnegativeを表す語句はない場合である((24), (25), (26), (27))。両者の場合とも前文・前節・語句の命題内容より予測が難しいほど思いがけない逆接の事実を提示している。

- (22) The pores in the skin are a classic example: they “cannot become perceptible to us by themselves, but yet their presence in the skin can be deduced from sweat.” [BNC]
- (23) There had been loss of shipping and sales of overseas assets, but there was no great disruption and dislocation. There was some social and political unrest, it is true, but nothing on the scale seen in Poland, Austria, Germany, Belgium and France. But yet Britain had a poor record of economic achievement in the 1920s, before the world depression marked the years 1929-32. [BNC]
- (24) … True, I know the grammar and the words, but yet I know not how to speak them. [Sinclair 2008 : XV]
- (25) The initial recital was given by Mr. D. I. Steele, who later joined the Music staff of the School. An instrument of smaller but yet great importance was the “talkie cinema” acquired by the School at about the same time. [BNC]

- (26) Supposing then that there was water with bloodstain in it, when somebody went to the toilet, urine, pass their urine, where, where would the damage be then do you think? Bladder Bladder or the Kidneys kidneys, so it'd come out in there, okay, so those are the areas where damage int internal organs, but yet you still have some sign eventually of blood loss, but there are still some organs in the body where there is no sn nowhere at all an outlet... [BNC]
- (27) I mean I've been unemployed a y+ almost a year over a year now and I've been to so many job interviews and application sent off application forms but yet I'm still unemployed. [WB]

(22)の命題部分では、二重線のnegativeを含み、私たちは毛穴の存在を知覚することはできないということを述べている。そして、but yet以降の点線部分で、皮膚の毛穴は汗より推測することができるという命題内容より予測が難しい逆接の事実を提示している。

(23)の命題部分では、ポーランド、オーストリア、ドイツ、ベルギー、フランスは社会的、政治的な不穏な状態はあったけれども、最低賃金については何の不安も見られなかったということを述べている。その命題内容を受けて、but yet以降の点線の部分で、イギリスでは1920年代経済業績について悪いものだったという命題内容とは逆接の事実を提示している。

(24)から(27)は、命題内容にnegativeがない場合の例である。(24)の二重線の英語の文法と単語を知っているという事実より、英語を話すことができるという事実が推測できる。しかし実際は、その推測と全く正反対のどのように英語を話したらよいかわからない(点線部分)という、命題内容より想像することが難しい逆接の事実を提示している。

(25)の場合は、二重線を引いた小さいということは、本来大きな役割を果たさないと考えがちである。しかし、but yet以降では、小さいということより予測が難しい、重要な役割を果たす(点線部分)を提示している。英文は、小さいにも拘わらず重要な役割を果たす楽器は、ほぼ同時期の学派による発声映画の楽器であった、という意味である。

(26)の命題部分では、膀胱や肝臓近くの部分は、内臓に影響を与えるということ(二重線部分)を述べている。失血の兆候をも示すというbut yet以降の点線部分は、命題内容より想像が難しい内容である。

(27)では、過去1年間もしくは1年間以上、面接に行き、応募用紙を送っているのならば採用されるだろうという思いがある。しかし、but yet以降に続くのは採用されたという事実ではなく、命題内容より予測がつかないI'm still unemployedという逆接の事実が続いている。(26)、(27)の例より、yetと異なり、but yet後の新情報部分には強調を表すstillなどが観察される場合がある。

以上、yet, and yet, but yetの機能を帰納的な方法より明らかにしてきた。各々の機能を示したものが(28)である。それぞれの機能に匹敵すると考えられる日本語訳も表示した。yet, and yet, but yetとも、3表現の前に位置する命題内容を受けて新しい情報を与えるという点より情報付与の機能を持っている。その情報付与という大きな機能のもので、それぞれの成句表現が独自の機能を果たしている。

(28) 情報付与

and yet	{ 順接・追加の強調 逆接	その上さらに 思いもよらないけれど
yet	{ 順接・追加 逆接	その上に 思いもよらないけれど
but yet	逆接の強調	全く思いもよらないけれど

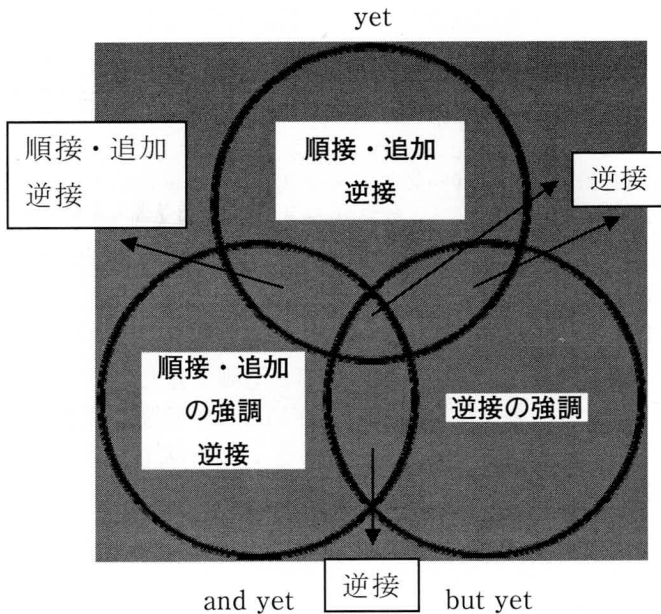
3. (9b,c,d) について

ここでは、リサーチクエスションの (9b, c, d) について考察する。

3.1 (9b) yet, and yet, but yetの関係

上記の節の(28)より、3表現の関係を図式化したものが(29)である。

(29)



上記の図より、yetはand yetとbut yetの中間的なものであり、3表現のうち無標であることがわかる。つまり、yetを中心として、and yet, but yetが独自の機能を発展させている。また、yet, and yet, but yetの核となる機能は、逆接であるということがわかる。このことは、*OED*²に記述されている通り、yetが接続副詞として用いられる場合の根源的な機能が残っているということである。

3.2 (9c) and yetの成り立ち

前節でも述べたが、and yetはその機能面においてyetの影響を強く受けている。それは、and yetの成り立ちも同じである。(28), (29)より、and yetはyetと類似の機能を持つ。そうだからといって、and yetがyetと全く同じ振る舞いをするわけではないことはみた。

yet一語だけでは、順接・追加もしくは逆接の機能かは不明で、and yetと区別がつきに

くい。そこで、yetが持つ2つの機能の違いを明確にするために、順接・追加の機能を明瞭に示すことのできるandと共起したと考える。このような成り立ちより、and yetはandが本来持っている順接・追加の機能とyetの順接・追加の機能を保ち、その結果、命題部分より想像することが難しい更なる事実を提示し、順接・追加を強調するようになったと考える。

and yetが逆接として機能する場合も、andの機能は保たれているが、yetを含む表現の核となる「逆接」の機能が主として働いた結果できたと考ええる。

このような現象は、八木(1999:105)で言われている「概念の範疇化」で説明が可能である。本来は、and, yetとも独自の機能を持っていたが、概念としてのまとまり[and yet]と解釈され、それがひとつのまとまった統語単位として解釈される「概念の範疇化」をおこしたと考える。概念の範疇化には成句化したものが多い。

3.3 (9d) but yetの成り立ち

but yetの場合もand yetと同様に、but yetの機能面だけでなく、成り立ちにもyetの影響が大きい。前述したが、yet一語だけではyetが持つ2つの機能のどちらなのかは明確ではない。逆接の機能をより明示的にするために、簡潔にその機能を表すbutと結びついた結果できた表現と考える。but yetもand yetと同じく、「概念の範疇化」をおこし、逆接の強調の機能を持つようになったといえる。

3.4 and yet, but yetの成り立ちに働く基本原理

本節は、リサーチクエスションには設けなかったが、and yetだけに見られる順接・追加の強調の機能、but yetだけが持つ逆接の強調の機能の成立に影響を与えた基本原理を考えていく。その基本原理は、「言語経済の原理」³⁾の法則の「労力削減」と「冗漫」の2つのうち、「冗漫」である。

and yetの場合から考えていく。本来ならば、順接・追加を表すにはyetだけで十分である。しかし、前述したように、yetが持つ逆接との機能の混乱を避け、さらに順接・追加の機能を明瞭にするために冗漫の原理が働き、yetと似た機能を持つandを重ね合わせたと考える。but yetの場合も同じく、本来ならば、逆接を表すにはyetだけで十分である。しかし、それではyetが持つ順接・追加の機能と違いがわからない。そのような混乱を避けるために、冗漫の原理が働き、逆接のyetと似た機能を持つbutを重ね合わせたと考える。

言語経済の大原則である効果的な意思疎通のためには、誤解を与えないという大原則がある。この原則に基づき、yetの持つ機能を明確化するためにand, butの似た表現を重ねるという冗漫の原理により、and yet, but yetができたといえる。その後、概念の範疇化により成句化し、本稿で述べた機能を持つようになったと考える。

4. (9e) and, butが単独で用いられた場合とand yet, but yetの違い

この節は、and, butが単独で用いられた場合にand yet, but yetと同じ振る舞いをするのかどうか例を参照しながら述べる。

4.1 andとand yetの違い

文法書、英英辞典などを参照すると、andは情報を追加するという大前提のもと、大きく①並列、②順接、③結果の機能を持つ。①、②、③に対応する例を(30), (31), (32)に

あげる。また、BNC, WBより並列の機能をするand ((33), (34)) と順接の機能を持つand ((35), (36)) を例示する。

- (30) He's gone to get some fish and chips. [LDCE⁵]
 (31) She came in and took her coat off. [OALD⁷]
 (32) I missed dinner and now I'm starving. [LAAD²]
 (33) She and her friend Sharon have been pursued by some boys, who are taunting Carol to take her clothes off. [BNC]
 (34) Presidents Bush and Gorbachev agreed that their countries would extend the practice of holding monthly consultations on regional issues, including Afghanistan. [WB]
 (35) Like millions of Americans I was watching the debate on television and, like millions of Americans, I leapt out of my seat yelling something like "I can't believe he said that ... Carter wins!" And he did win - not solely because of that statement, of course, but it helped the unknown Georgian enormously in the final stretch of the campaign. [BNC]
 (36) His itinerary includes a visit to an agricultural show and it is alleged that this is where the group planned to launch an attack with anti tank missiles. [WB]

上記の例より、andの働きは、どの機能でも命題部分と新情報部分をつなぐものである。andに後続する新情報は、and yetのそれと異なり、思いがけない、想像することが難しい事実というわけではない。また、Quirk *et al.* (1985) が指摘している通り、事象A + and + 事象Bは、事象B + and + 事象Aとの入れ替えが可能である。ただし、この入れ替えはすべてに適応できるわけではない。入れ替えのわかりやすい例を(37)にあげる。

- (37) Mary studies at a university and John works at a factory.
 = John works at a factory and Mary studies at a university. [Quirk *et al.* 1985 : 920]

(30)から(36)の例のうち、(30), (33), (34)の並列として機能するandのみ、(38), (39), (40)のようにandの前後の語句を入れ替えても容認可能である(入れ替えた部分を斜体で表示。以下同じ)。

- (38) He's gone to get *chips and some fish*.
 (39) *Her friend Sharon and she* have been pursued by some boys, who are taunting Carol to take her clothes off.
 (40) *Gorbachev and President Bush* agreed that their countries would extend the practice of holding monthly consultations on regional issues, including Afghanistan.

一方、and yetの場合は、事象A + and yet + 事象B ≠ 事象B + and yet + 事象Aである。

なぜなら、何度も述べたが、新情報Bは命題部分Aをふまえた内容で、Aと連続性があることより、A + and yet + B = B + and yet + Aとならず、そのような文は意味をなさない。

4.2 butとbut yetの違い

butの核となる機能は、(41)にあげるように、意味的に反対もしくは異なるAとBの語句を結び付ける。

(41) It's an old car, but it's very reliable. [LDCE⁵]

その他、(42), (43)に示すように、命題部分が起こらなかつた理由をbut以下で述べるときに使われる場合とbut以下のことを強調する場合がある。

(42) I'd like to go, but I'm too busy. [ibid.]

(43) He lied to the court not just once, but on several occasions. [ibid.]

but yetの機能は、(43)のbutと類似している。しかし上記の例を観察すると、but yetとは異なりbutは単に命題部分と反対の事柄を新情報部分で加えているだけである。また、事象A + but + 事象Bが事象B + but + 事象Aとなることが可能である。(41), (42), (43)のA, Bを入れ替えたものを(44), (45), (46)に示す。

(44) *It's very reliable*, but it's an old car.

(45) *I'm too busy*, but I'd like to go.

(46) He lied to the court *on several occasions*, but not just once.

反対に、but yetは事象A + but yet + 事象B = 事象B + but yet + 事象Aとならず、A, Bの順序が入れ替わられると意味をなさない。内容的には、A, Bは対極のことではなく、BはAに関する想像を超えた逆接の事柄である。

(47)から(50)の例は、BNC, WBからのbutの例である。

(47) I applied for the occasional post that I thought might be interesting, but never heard anything back. [BNC]

(48) A cousin, William Thorold, inherited Sedgebrook, but he died within four years and his son Anthony also died soon afterwards. [BNC]

(49) The car is now being examined by forensic experts, but an initial search found no traces of explosives. [WB]

(50) Chimpanzees in general can have black faces, but they're born with pale coloured skin. [WB]

上記の例のbutは、すべて逆接として機能しているが、(47), (48)で観察されるbutと(49), (50)のbutは事情が異なる。(47), (48)は、but yetと類似の逆接として機能している。そのような場合、事象A + but + 事象B = 事象B + but + 事象Aとならず、but yetとの違いを区別するのは難しい。つまり、butとbut yetにはあまり大きな差はなく、butの逆

接の機能をさらに強めるためにbut yetが使用されるということがわかる。このことより、but yetの場合、新情報部分に逆接の強調を表す語が観察されるという特徴がある。

一方、(49), (50)のbutで導かれる節は、(51), (52)のように斜体部分で示した命題部分に来ることが可能である。

(51) *An initial search found no traces of explosives, but the car is now being examined by forensic experts.*

(52) *Chimpanzees are born with pale coloured skin, but they in general can have black faces.*

このような場合のbutは、単に事象Aに対する逆接の事実を事象Bで述べているだけである。このことより、(51), (52)のように事象A + but + 事象B = 事象B + but + 事象Aとなっても意味が通る。

5. 結語

本稿は、yet, and yet, but yetの違いを帰納的な方法より明らかにした。その結果、3表現のうちyetが無標であり、そのyetを中心にand yet, but yetが独自の機能を展開させていることがわかった。また、and yet, but yetの成立には、言語経済の原理の「冗漫」の原理が働いていることをも述べた。

今後は、and yet, but yetのほかQuirk *et al.* (1985 : 645) にあるand besides, but besides, and then, but then, and still, but still, and nevertheless, but neverthelessの類似の表現の機能などについても調べ、「and + 接続副詞」、「but + 接続副詞」のパタンを持つ成句表現にどのような共通の機能、規則性などが存在するのかということも考察する。

*本稿は、科学研究費補助金(「新たな学習文法構築のための基礎的研究」(基盤研究(B)、平成20年～平成23年、研究代表者・八木克正)によって可能になったことを感謝を込めて記す。また、本稿は2008年10月11日に開催された日本英語コミュニケーション学会第17回年次大会(於大阪商業大学)での口頭発表に加筆修正を加えたものである。

Notes

- 1) phraseologyとその研究の多様性については、Cowie (1998), Burger (eds.) (2007), Granger and Meunier (eds.) (2008), Inoue (2007a)などを参照されたい。簡潔に述べると、研究範囲は多岐にわたり、その定義、用語は研究者により決められ、種々様々である。このように、phraseologyは多様性に富んでいるが、その研究の基盤にある唯一の共通項は、成句を取り扱っているということであり、人間の言語使用において成句表現が重要な役割を果たしているという大前提がどの研究にも垣間見える。
本稿の成句表現 (phraseological units) の定義は、構成語数にかかわらず、繰り返し使用されることにより多義・多機能を持つもの、である。また、phraseologyの日本語訳についてはいろいろなものがあるが、ヨーロッパなどで行われているphraseologyに照らし合わせると、成句表現研究もしくは成句論が妥当である(詳細は八木・井上(2007)を参照)。
- 2) Quirk *et al.* (1985) は、negativeをclause negation (全部否定)、local negation (部分否定)、predication negation (叙述否定)の3タイプに分類している。本稿で述べているnegativeは、3つのタイプに共通して使用されるnot, no, hardly, seldomなどである。
- 3) 言語の本質的な役割である「効果的な意思疎通」のためには、誤解を与えない範囲でできるだけ楽な方法を選ぶという「労力節減」と似たような表現を重ねた「冗漫」という2つの原理がバランス

をとりながら言語をつかさどっている。この「労力節減」と「冗漫」の2つの原理を合わせて「言語経済の原理」と呼ぶ（詳細は八木・井上（2006）を参照。）。井上（2007b）は、この言語経済の原理の労力節減がpirate versionのような新しい複合語化の形成に大きな働きをしていることを述べている。

Corpus:

BNC: British National Corpus (小学館コーパスネットワークを利用)

WB: WordBanksOnline (小学館コーパスネットワークを利用)

Dictionaries

CALD³: *Cambridge Advanced Learner's Dictionary*. 3rd edition. 2008. Cambridge: Cambridge University Press.

G⁴: 『ジーニアス英和辞典』第4版. 2006. 東京: 大修館書店.

LAAD²: *Longman Advanced American Dictionary*. 2nd edition. 2007. London: Longman.

ロングマン英和: 『ロングマン英和辞典』2007. 東京: 桐原書店.

LDCE⁵: *Longman Dictionary of Contemporary English*. 5th edition. 2008. London: Longman.

OED²: *Oxford English Dictionary on Historical Principle*. 2nd edition on CD-ROM 2000. Oxford: Oxford University Press.

OALD⁷: *Oxford Advanced Learner's Dictionary of Current English*. 7th edition. 2005. Oxford: Oxford University Press.

WISDOM²: 『ウィズダム英和辞典』第2版. 2007. 東京: 三省堂.

Youth: 『ユースプログレッシブ英和辞典』2004. 東京: 小学館.

References

安藤貞雄. 2005. 『現代英文法講義』東京: 開拓社.

Burger, H, D.Cobrovol'skil, P. Kühn, N. R. Norrick. 2007. *Phraseology: An International Handbook for Contemporary Research*. Berlin: Walter de Gruyter.

Cowie, A.P. (ed.). 1998. *Phraseology: Theory, Analysis, and Application*. Oxford: Clarendon Press.

Granger, S. and F. Meunier. (eds.). 2008. *Phraseology: An Interdisciplinary Perspective*. Amsterdam/Philadelphia: John Benjamin Publishing Company.

Inoue, A. 2007a. *Present-day Spoken English: A Phraseological Approach*. Tokyo: Kaitakusha.

井上亜依. 2007b. 「現代英語にみられる新しい複合語化の傾向—言語経済の観点より」*JASEC BULLETIN* (日本英語コミュニケーション学会紀要) 第16巻、第1号, 39-52.

Quirk, R., S. Greenbaum, G. Leech, and J. Svartvik. 1985. *A Comprehensive Grammar of the English Language*. London: Longman.

Sinclair, J. 2008. 'Preface' *Phraseology: An Interdisciplinary Perspective*. Amsterdam/Philadelphia: John Benjamin Publishing Company, XV-XVIII.

鶴田千佳子・柴田真一. 2007. 『ダボス会議に学ぶ—世界を動かすトップの英語』東京: コスモピア.

八木克正. 1999. 『英語の文法と語法—意味からのアプローチ』東京: 研究社出版.

八木克正・井上亜依. 2006. 「現代英語の変化を見る視点(序説)—「効果的な意思伝達」と「労力節減」—」『言語コミュニケーション文化』(関西学院大学言語コミュニケーション文化学会) Vol.4, No.1, 65-79.

八木克正・井上亜依. 2007. 「日本のphraseology—歴史と展望」『六甲英語学研究』第10号(小西友七先生追悼号), 256-270.